

みんなでチャレンジ!

仕事と育児・家庭を

両立しやすい職場づくり



“働きがい”、“活躍できる仕事”が
企業の未来をつくる

実施しました

働き方の見直しに向けた取組

職場全体で仕事と育児・家庭の両立支援に取り組むことで、従業員の“働きがい”に加え、業務効率や生産性もさらに向上します。安心して長く働き、柔軟に活躍できる人材は業績アップの原動力となり企業の未来をつくります。

伊藤工業株式会社【秋田市】

業種:建設業 従業員数:50名 <http://www.ito-kogyo.jp/>



未来を担う若手を育てたい

伊藤工業(株)は、交通インフラや公共施設の建設から秋田杉を利用した商品開発まで幅広い事業を手がけています。地域貢献にも意欲的で、本荘マリーナ、雄物川流域の清掃活動や献血協力など、従業員とその家族も参加したボランティア活動にも取り組んでいます。

しかし、建設業界の慢性的な人材不足は当社にも影響し、長年培ってきた技術や経験を継承する若手の育成は急務となりました。そこで、取り組んだのは働き方の見直しです。経験や技術の未熟な若手でも、仕事をしながら資格を取得してキャリアを重ね、結婚して子どもが生まれても、家族との時間を大切にしながら働ける。そんな職場環境を整備して若手の人材確保を目指しました。

男性の仕事という建設業界イメージを払拭し、経験の少ない若手や女性も働きやすく、1人1人が将来設計を描くことができる職場づくりには、育児や家庭との両立支援も欠かせません。安心してずっと働ける環境をつくって、優秀な人材の採用率を上げ、離職者をできるだけ減らす取組をすすめました。

一般的な産・育休、子の看護休暇に加え、結婚休暇、配偶者出産休暇などを取り入れて、従業員の結婚や子育てを支援。以前は口数が少なかった従業員も今ではイクボスとなって、出産に立ち会った感動や子どもの成長を語りながら若手を育成しています。さらに出産・小学校入学祝い金の支給は子育て世代だけでなく独身従業員にも良い刺激となっています。仕事も家庭も充実できる職場には、女性を含め新卒の就職希望者も増え、毎年優秀な人材を採用できるようになりました。

取組

- 5日間の結婚休暇、出産前後3日間の配偶者出産休暇
- 出産及び小学校入学祝い金の支給

従業員から

職場の人たちに快く了承してもらい、8年前に産・育休を取得しました。体調不良もあって延べ2年の休業になり、仕事の流れが変わってしまったらという不安もありました。でも、思い切って復帰すると休業前と変わりなく受け入れてもらい、今も無理なく仕事を続けています。その後、さまざまな制度が充実したことで、子育て世代のモチベーションアップに役立っていますね。職場で家族のことを話す機会も増えました。これから結婚・出産という女性従業員には積極的にアドバイスし、背中を押してあげようと思います。



営業アシスタント 那須さん

職場から

建設業界は、長年かけて技術と経験を身につける仕事ですが、求職者は頭打ちで、採用しても途中で挫折する若手が少なくありませんでした。子育てや家庭、仕事、それぞれの満足度を上げる取組を始めたことで、業務の共有化や効率化、チームワークの醸成など、さまざまな波及効果も表れています。若手や女性の従業員が増えて職場の雰囲気が明るくなりましたし、結婚や子どもの成長で、男性従業員が人間的に成長していく様子は頼もしいですね。仕事に必要な技術や経験とともに、家庭をもつ責任やすばらしさも、どんどん若手に伝えていけるとと思います。



高橋総務部長